

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成21年7月9日
横浜新都市交通株式会社
運輸部運輸課長 小山 修二
電話 787-7008
総務部総務課長 御代川 邦博
電話 787-7002

横浜新都市交通シーサイドラインのドアの開閉故障及び誤操作について

本日、新杉田駅発金沢八景駅行きの自動運転列車のドアの開閉連動装置に故障が発生し、八景島駅に到着した際、車両及びホームのドアが開扉することができなくなる事故が発生しました。

また、上記列車を運転員による手動運転に切り替え運行したところ、金沢八景駅到着時にホームと反対側の車両ドアを開扉してしまう誤操作が発生しました。

なお、このドアの障害及びドア誤操作により乗客に怪我等はありませんでした。

1 発生日時

- (1) ドア障害 平成21年7月9日(木) 10時26分頃
- (2) ドア誤操作 平成21年7月9日(木) 10時57分頃

2 発生場所 (1) ドア障害 シーサイドライン八景島駅

横浜市金沢区海の公園17

(2) ドア誤操作 シーサイドライン金沢八景駅

横浜市金沢区瀬戸4848-2

3 発生状況

(1) ドア障害

10時26分頃、新杉田駅発金沢八景駅行きの自動運転列車のドアの開閉連動装置に異常が発生し、八景島駅に到着した際、車両及びホームのドアが開扉することができなくなり、司令所からの遠隔操作により車両及びホームのドアを強制開扉しました。

(2) 車両ドアの誤操作

上記列車の運転員は、手動運転により八景島駅を約20分遅れて発車し、10時57分、金沢八景駅に到着するとともに車両ドアを開操作の際、ホームと反対側のドアを開扉する。

運転員が直ちに、車両ドアの開扉がホームと反対側であることに気づきドアを閉扉し、ホーム側のドアを開扉する。

(3) 運転再開

お客様に乘降していただき、10時46分、当該列車は手動運転、他列車は自動運転により順次、運転を再開いたしました。

4 故障の原因

(1) ドア障害

現在、調査中。

(2) ドア誤操作

運転員によるドア操作の誤扱い。

5 運行ダイヤへの影響

8本の営業列車に最大26分の遅れが生じましたが、午後2時に正常運行にもどりましました。

6 影響人員

ドア障害の発生により、約500人（該当列車乗車人員 約100名を含む）に影響が発生しました。

7 お客様への対応

車内・駅一斉放送や駅案内表示装置、ホームページならびに携帯サイトに運行状況を掲載し配信しました。

また、10時35分から12時00分までの間、京浜東北根岸線、京浜急行電鉄及びバスへの振替輸送を実施しました。

8 再発防止

(1) ドア障害につきましては原因が判明次第、対処いたします。

(2) ドアの誤操作につきましては、すべての運転員に対してドアの基本動作の作業手順について再教育を徹底します。